

## 大津町農村地域産業導入促進審議会【議事録】

日時:令和7年4月22日(火)

午後1時30分～

場所:大津町役場4階 全員協議会室

### 1 開会

事務局	定刻となりましたので、ただいまから令和7年度 大津町農村地域産業導入促進審議会を開催します。大津町では挨拶運動を行っていますので、最初に挨拶から始めたいと思います。皆様ご起立をお願いします。 「こんにちは。」 着席をお願いします。ご協力、ありがとうございました。
-----	---

### 2 委嘱状交付

事務局	それでは、お手元の会議次第に従いまして進めさせていただきます。続きまして次第「2」の委嘱状交付です。本来であれば、皆様一人お一人に手渡しで委嘱状の交付を行うところですが、時間の都合上、大津町議会代表 坂本様に代表して委嘱状の交付を行いたいと思います。坂本様、前の方をお願いします。
	《金田町長より委嘱状交付》
事務局	ありがとうございました。他の委員の皆様には、机の上にそれぞれ委嘱状を配布させていただいております。 また本日の資料の中に当審議会の設置条例がございます。 委員の皆様方には令和7年4月21日から2年間、農村地域産業導入促進審議会委員としてお願いすることになりますので、よろしくお願い致します。

### 3 町長挨拶

事務局	続きまして次第「3」の町長挨拶です。金田町長をお願いします。
金田町長	皆様こんにちは。金田でございます。日頃から皆様には、町政発展にご協力、ご支援いただきまして誠にありがとうございます。 また、ただ今、大津町農村地域産業導入促進審議会委員の委嘱状

	<p>を交付させていただきましたが、大変お忙しい中に本審議会委員への就任をお引き受けいただきまして誠に感謝申し上げます。</p> <p>本審議会は町が新たに造成する工業団地の整備にあたり農業産業を持続可能な形で維持発展させるために、皆様方のご意見をいただくものでございます。</p> <p>工業団地におきましては先般、ほぼ当初予定どおりの地権者の方からご同意をいただき、今一つ一つプロセスを進めているところでございます。</p> <p>それにあたり代替地等々、少しでも地元の方の負担が少なくなるよう、そして生活環境を維持できるように町としても取り組んでいるところでございます。</p> <p>先月の3月には、熊本県がサイエンスパーク構想を公表しました。内容としましては、主に菊陽町・合志市・菊池市・そして大津町で、イノベーションの創出や、あるいは官民連携して知の集積そして人材育成と確保をこのエリアで整備していくというものでございます。</p> <p>具体的に大津町でいくと、1つは肥後大津駅周辺を、拠点のエリアの一つというところで今計画を進めております。</p> <p>また空港アクセス鉄道が開通する予定となっておりますけども、中間駅およびその周辺の開発というところで、人材の育成確保に繋がりたいと思っております。</p> <p>もう一つの大きなポイントとなるものが大津町の新たな造成する工業団地でございます。工業団地をしっかりと整備することによって、産業構造を支えて、合わせて農業関係では矢護川地区の圃場整備を地元の方に大変ご協力いただきながら進めております。新たな農業団地の整備も今、県と協議検討を進めているところでございます。</p> <p>そうした形で工業のみによるのではなく、しっかりとこれまで通り農商工併進の町として持続可能であるように、今回の審議会の中でも様々なご意見等をいただければと思っておりますので、どうか皆様、ご協力のほどよろしく申し上げます本日も大変お世話になります。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。金田町長におかれましては、この後の公務の都合により、ここで退席させていただきます。</p>

#### 4 議 事

## ①会長選任

事務局	続きまして議事に入る前に、本日ご出席の委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思います。本日お配りしました名簿の順番にお願いします。 (委員自己紹介)
事務局	ありがとうございました。 それでは、議事に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。 ・本日の次第及び大津町農村地域産業導入促進審議会条例 ・資料1「大津町農村地域産業導入促進審議会 説明資料」 ・資料2「農村地域産業の導入に関する実施計画書(案)」の冊子 ・農地転用の種類についての資料 過不足はございませんでしょうか？ それでは、議事を進めさせていただきます。なお、議事の進行につきましては、会長が選任されるまでは事務局の方で進めさせていただきます。 まず議事①番の『会長選任について』ですが、お手元の審議会条例第5条で「会長は委員の互選によってこれを定める。」とあります。 選出について、委員の皆様からご意見はありますか。
各委員	意見なし
事務局	ご意見が無いようですので、事務局の案がございますので、審議をお願いしたいと思います。 会長を大津町議会 坂本議長様をお願いしたいと思います。ご承認いただけますでしょうか。
各委員	『異議なし』
事務局	ありがとうございました。それでは、ご承認いただきましたので、坂本会長前の会長席へご移動のほど、よろしくお願ひします。 これからの議事の進行につきましては、坂本会長に進行をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## ②議事録の公開について

坂本会長	皆様よろしくお願ひします。 それでは、議事を進めさせていただきます。議事②番の『議事
------	---

	録の公開について』、事務局から説明をお願いします。
事務局	町では『審議会等の会議の公開に関する指針』を策定しており、その中で、「審議会等の会議は、原則として公開するものとする」また、「議事録は町ホームページに公開するなどの方法で会議結果を公表するように努めるものとする」と規定されています。これにより本審議会の会議記録については公表する方向で考えていますが、公表することについて委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。
各委員	意見なし
坂本会長	意見がないようですので、議事録については公表することにいたします。

### ③工業団地整備に係る農村地域産業の導入に関する実施計画書について

坂本会長	それでは次の議事進みます。 3 番の議題、工業団地整備に関する農村地域産業の導入に関する実施計画書について、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	工業団地及び実施計画書について説明
坂本会長	ただいま、事務局より『工業団地整備に係る農村地域産業の導入に関する実施計画書について』説明がありました。説明に対して何かご質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。

#### 《質疑応答》

委員	説明の中で、この農産法を使うと、土地売買の際に地権者は800 万円控除があると言われたが、おそらく町が買収した金額では簡単に買収できないと思うが、1,500 万円控除を使うことはできないのか。
事務局	この農産法につきましては800 万の特別控除がございしますが、今回の工業団地はそれとは別に租税特別措置法に基づき1,500 万円の特別控除で許可をいただいているところです。
委員	経済連跡地の活用について、あの土地はかなり造成をしないと使えないと思うが、使用にあたっては個人的な負担が必要になるのか。
事務局	旧大津牧場跡地の造成につきましては、現在、県と一緒に検討しており、国の補助金、県・町の負担分に加え、地元負担というものも実際発生しますが、農地中間管理機構を通じた賃借を入れることによって、受益者負担が発生しないよう検討しながら

	ら、農地の確保を進めております。
委員	<p>今農家の方々は、工業団地を推進することを喜んでいるのか、又は農地を守りたいと思われているのか。</p> <p>また、資料にもあるように、高齢になり、後継者不足の場合、その所有されている方たちが、今後その土地をどのように考えられているのかお伺いしたい。</p>
委員	<p>工業団地予定地周辺で畜産農家、酪農家をしているが、基本は継続という形を望んでいる。大津町には、酪農家の若手後継者が7～8人いる。そのため、若手がたくさん育っていることもあり、皆さん非常に意欲的なので、できれば継続をしたいという思いがある。</p> <p>私共にも後継者がいる。工業団地ができることによって、農地が減少していくことは、農家は大変ですが、それでも代替農地を探し、どうにか継続したいということで、皆さん頑張っている。</p> <p>ただ工業団地に反対ではない。</p> <p>税収が増えることによって大津町も潤うし、ただ農業を継続することが苦しくなっているというのも現状である。その両方の思いがある。</p> <p>維持をしながら、農家として個人的に頑張っていきたいと思っている。</p>
委員	<p>熊本地震の時に牧場が駄目になり、その後、新たな場所に牧場を建設して設備なども導入し、多大な費用がかかった。今それを一生懸命返済しながら酪農の継続をしたいと思っている。</p> <p>子ども達にも当然続けてもらいたいと思っているが、今私達のところにも民間の工業団地を造りたいということで、話が来ている。</p> <p>さつまいも農家や酪農家でも、後継者がいるところは、どうしても代替地が欲しい。</p> <p>後継者がいないところは、農地の売却を考えている。</p> <p>昔は子供たちが土地や山や家を欲しいということで、そのまま子供たちに相続として土地を引き継いでいたが、今は税金払って、ただ維持するだけは困るということで、お金に変えて相続したいという若い人たちもかなり多く、二極化している。</p>
委員	<p>今農業の形でつらいというのは、どういう意味なのか。</p> <p>生産の部分か、売り上げ的なものか、作物が出来上がるまでの環境的なものなのか、何が厳しいと思われているのか。</p> <p>企業に置き換えても、今トランプ関税等々、本当に大打撃を受けつつある中でも、こういうふうにはやっていかなくては、というビジョンがある。</p>

	<p>企業と照らし合わせたときも、農家の方たちも同じじゃないのかと思うが、その中で、先ほど後継者などがある方たちは法人化し、売り上げを伸ばしてやっているところは、まだ何とかなる。一方でそういうことをやってないところは、厳しい状況なのか。ビジョン的なものがあるのかをお聞かせいただきたい。</p>
委員	<p>畜産の方はほぼ法人化されている。その中で今、円安や原油などの燃料費・資材なども高騰し、人件費も上がっている。農業する上では、今一番影響を受けている。</p> <p>その中で自給飼料をつくり、それを我が家の牛に食べさせ、生産コストを下げる必要がある。そのために農地が必要である。農地がなくなってしまうことは、更に経営を逼迫する。糞尿の問題もあるが、それを含めて農地がないと今以上に苦しくなるため、太刀打ちいかななくなるというのが現状。</p>
委員	<p>我々も一緒である。(民間が話に来ている農地について)他の地権者の皆さんが農地の売却に承諾をされると、自分達が作付けしていた広大な農地がなくなる。反対側に土地を確保していたが、今度は高規格道路が通ることになり、購入しようと思っていた土地が全て高速道路になるということになり、振り出しに戻ってしまった。</p> <p>やはり畜産をやるからには土地がないといけない。</p> <p>サツマイモを作っておられる方々も今度の工業用地あるいは高速道路などで、ずいぶん農地がなくなってしまう方がいる。</p> <p>ただ、今すぐ代替地の農地を買おうとしても、金額が高く、価格が落ち着くことになるまで少し待っておられる状況でもある。</p> <p>工業団地ができ、一旦今の状況が落ち着かないと、農地が買えないと皆おっしゃっている。</p>
委員	<p>今のような話を、町長がしっかり聞いて、代替地に対する補助金など、同時進行も考えてほしい。</p> <p>ただ産業で雇用するだけでなく、(バランスの在り方を)検討するときに、またそれが違う形の大津町の新しい顔になるんじゃないのかと思う。</p> <p>こういった生の声を、どのようにブランドデザインに結びつけていくのか、考えて欲しい。</p>
委員	<p>農業を中心としたブランドを保ち、まちづくりを進めるということをやられていたが、例えば工業団地は、更に東側に 15ha を拡大しようという構想もあるということだが、疑問に思うのは、農業従事者がここに勤めもらうようにすると言われる。</p> <p>また、兼業農家を進めるというようなことも記載されているが、兼業というのはどのように考えているのか。</p>

	<p>勤めながら本格的な農業はできない。          農業をしている人が「勤めながら兼業する」と、言うことはできるが、もう少し協議していただきたい。          もう1点は、農地の確保だが、せっかく農地が確保できたところに、今度は高規格道路に取られるというようなこともあって          いる。          町で経済連跡地を整備されるだけでは、これからの大津町の農業を守っていけるかというのは、私は不安に思う。          今、米騒動とも言われているが、余裕ある受給率向上を目指してほしい。</p>
委員	<p>今回の工業団地について、農家の方には後継者がいて、大きく事業をやり、その中でも理解をいただいて、この団地ができるわけだが、大津町がこのランドデザインをしっかりと描いて、そしてスピード感を持って取り組んで欲しいと思う。          菊陽町・合志市は調整区域のため、工場を頻繁に持ってくることはなかなかできないが、大津町は白地地域が多く、工業団地に限らず他業種が白地地域に入って来ることが可能である。だから、虫食い状態になってくる。          そして、その地域で以前から農業や酪農をやられても、後から入ってきた方が、臭いがするなどの話が出てくるのは、不自然なことと思っている。          この大津町は、これから先、5年後には大きく様変わりしていくと思う。そのため、町が先導して、デザインを描き、進めていただきたい。そうすることが対策の一つであると思っている。          ある方に農業集積地を作ればいいのかと話すと、その方からすると、後継者がいないからもう売りたい。(集積地をつくと)売れなくなる、という方も確かにいらっしゃる。          しかし、そういう部分を町がマッチングし、代替地として提供する。農家の方たちが生き残ってやっていけるよう、農業守っていくことは大事だと思うため、ぜひ、町としては力を入れていただきたい。</p>
委員	<p>さきほど町長の方から空港アクセス鉄道のことが出ましたが、陣内地区また岩坂地区は全部圃場整備が終わっており、綺麗な圃場ができています。          その中に鉄道が横断すると、圃場の形も変わってくる。もう少し事前に地元説明会等を開催してもらいたい。          結局、犠牲になるのは農家。この杉水工業団地も事前に地元説明会等でしっかりと説明して欲しい。          今度の空港アクセス鉄道についても、よろしく願います。</p>
坂本会長	他に質問やご意見はありませんか。

	他に質問もないようですので、次の議事に進みます。 議事④の議題『その他』について、事務局より何かありますか。
--	---

#### ④その他

事務局	今回いただきましたご意見の方については、この計画などにも盛り込んでいくのと併せて、庁内でも共有させていただきます。 その他についてですが、現在この工業団地整備以外に、この農村地域産業の導入に関する実施計画を策定して開発を行うというような予定は現時点では予定しておりませんので、本審議会につきましては、今年度についての開催はこれで終了ということになります。
坂本会長	本日の議事は全て終了しました。皆様のご協力を持ちまして、スムーズな議事の進行ができました。誠にありがとうございました。 それでは、ここからの進行を、事務局の方へお返しします。

#### 5 閉 会

事務局	坂本会長、議事進行、誠にありがとうございました。 また、委員の皆様におかれましても、円滑な議事の進行に御協力いただきありがとうございました。 それでは以上をもちまして、令和 7 年度大津町地域産業導入促進協議会を閉会いたします。 最後も挨拶運動で終わりたいと思います。皆さんご起立お願いいたします。 「お疲れ様でした。」
-----	--

## 大津町農村地域産業導入促進審議会委員

(任期:委嘱日～令和9年3月31日)

	氏名	団体	備考
1	坂本 典光	大津町議会	
2	大村 裕一郎	大津町議会	
3	津田 恵美	大津町農業委員会	
4	古庄 寿治	大津町農業振興地域整備促進協議会	
5		菊池地域農業協同組合 (JA 菊池大津中央支所)	
6	今村 維詔	熊本県畜産農業協同組合	
7	村上 恵一	おおきく土地改良区	
8	今村 達也	護川土地改良区	
9	松島 嘉浩	大津町企業連絡協議会	
10	松永 幸久	大津町商工会	